

2020年1月23日

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

千葉県君津市と「包括連携に関する協定」を締結

市民サービスの向上と地域活性化に向け連携

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長:カリン・ドラガン 以下当社)は、1月23日(木)、千葉県君津市(市長:石井 宏子)と「包括連携に関する協定」を締結しました。

君津市では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催をきっかけとして、「市民のみなさまへオリンピックへの機運醸成と次代へのレガシーの創出」を進められています。この協定締結により、当社と君津市はパートナーとして、対話を通じた密接な連携を図り、市民サービスの向上及び市域の成長・発展に取り組みます。そして、さらなるオリンピックの機運醸成をはじめとした地域活性化を推進し、教育・人材育成、防犯・防災、健康・スポーツに関することなど多岐にわたる分野で市民生活向上につながる取り組みを進めてまいります。

当社は、これまでと変わらず「地域密着」と「顧客起点」を経営の原理とし、人々の一生と日々の生活に寄り添い、人生のあらゆる場面においてハッピーな瞬間とさわやかさを提供する総合飲料企業として、地域へ貢献してまいります。



左から、当社 関東営業本部 埼玉・千葉統括部長 市川 朋弘、君津市長 石井 宏子 様

【君津市長 石井 宏子 様のコメント】

君津市では昨年東京 2020 オリンピック聖火リレールートに決定し、現在その受け入れに向けた準備を進めております。さらに、本市在住の廣瀬選手が東京パラリンピックのボッチャ日本代表に内定し、市を挙げて応援していきたいと考えております。こうした中、各自治体と連携したイベントやキャンペーンに取り組むコカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社と、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた機運醸成や地域活性化を図るため連携協定を締結しました。

この協定により、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて機運醸成のため一緒に取り組んでいけることをうれしく思っております。

【当社 関東営業本部 埼玉・千葉統括部長 市川 朋弘のコメント】

日ごろからお世話になっている 君津市様と本協定を締結し、市民サービスの向上と地域活性化に連携して取り組んでいけることをうれしく思っております。

君津市様では、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催をきっかけとして、「市民のみなさまへオリンピックへの機運醸成と次代へのレガシーの創出」を進められており、私どもは、君津市周辺を始め、市内各所への聖火リレーメモリアル自販機の展開や各種イベントを通じてオリンピック・パラリンピックの機運醸成を図ること、スポーツや防災、防犯に関することなど多岐に渡る分野で協働することで、君津市民の皆さまに更なるハッピーな瞬間をお届けできるようお手伝いをさせていただきたいと考えております。